福祉委員会活動は住民のみなさんが主役です

~令和7年度事業計画~



西校区

「あいさつで つなごうよ 地域の輪」

地域住民の福祉を積極的に増進するた め、関係各団体との連携を強め、感染症等 にさらに留意しながら、高齢者や児童など 支援を必要とする人々に寄り添い、声かけ・ 見守り活動を推進し安心して暮らせる校区 を目指します。

1. 安心・安全なまちづくり

住んで良かったと思える校区を目指し ます。

2. 声かけ・見守り活動の推進

高齢者や児童などに対する声かけ・見 守りを推進します。

3. 関係団体との連携を強化

貝塚市や社協、学校・園、PTA、町会・ 老人会等関係各団体と の連携を強化します。

4. 防災意識の向上 災害時にも、支えあえ る環境を作ります。

木島校区

心つながる・笑顔あふれる・明るい 木島校区!

1. 地域のつながりづくりの推進

地域活動を通じて、ふれあい、つなが りを大切に守っていきます。

2. 活動の担い手の拡大

広報誌「きしま新聞」などを通じ、各組 織が支え合う活動を発信し、担い手拡大 をアピールします。

3. 防災・減災、安全への取り組み

町会と連携し、災害時の課題・福祉面 での問題、登下校時の安全について考え

4. 子ども育成、高齢者対応事業の支援

地域の学校園と連携し、子どもから高 齢者までが交流できる活動を支援します。





スーパー前で地域献血(津田校区)

南校区

みんなでつながる地域の輪

敬老演芸会の開催(11月8日) 校区独自ふれあい訪問の実施

2. 交通事故防止運動

春・秋の交通安全運動への参加 児童生徒の登下校見守り活動

献血事業(7月19日・3月14日) 「南校区福祉だより」の発行(8月・1月) 共同募金運動(10月) 歳末たすけあい募金運動(12月)

広げよう ひと声かけて 地域の輪

1. 小地域ネットワーク活動の推進 各町会、いきいきサロンなどを独自の 特色で行い楽しんでもらっていますが、

2. 防災意識の向上

高齢者の増加や道路が狭いなどの校区

3. 子ども、高齢者を中心とする交流 活動の推進

校区が主催、共催及び協力者の立場で 各種行事を推進します。

年2回広報紙発行、校区活動·PR案内 パネル作成、ポスター・回覧発行します。

地区福祉委員会連絡会

令和7年度の会長が決まりま した。

なお、市内10地区福祉員会で 構成されている連絡会の会長は、 二色校区の成川氏、副会長は葛 城校区の文野氏です。

校区名	氏名(敬称略)
東 校 区	福原正雄
西校区	田 中 学
南校区	出原 清信
北 校 区	畑中 欽也
津田校区	池 下 正
中央校区	真利 一朗
木島校区	片山 正弘
葛城校区	文 野 春 美
二色校区	成川 幸子
東山校区	楠本 明子

地区福祉委員会は、貝塚市では、おおむね小学校区で組織されていま す。身近な福祉課題の解決に向けて、生活の基盤である地域の特性を活かし ながら、見守り、声かけ活動や、ふれあい交流活動などを通して、同じ地域で生 活する住民同士の支えあい、助けあい活動を実践しています。 おもな構成団体は、

- ・町会(自治会)長 ・民生委員・児童委員 ・老人会 ・婦人会
- ・青少年指導員 ・こども会育成会・ボランティア(個人・グループ) ・健康推進委員 ・防犯委員
- ・福祉施設 ・保護司 ・PTAなどです。

小地域ネットワーク活動は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けていけるよう、困ったときに、地域 で互いに助け合えるような関係づくりをめざして、小地域ネットワーク活動を推進しています。

○個別援助活動 見守り・声かけ訪問活動

日常生活の中で、要援護者への直接的な声かけや、郵便 町会館や集会所など、身近な場所でのいきいきサ や新聞が溜まっていないか、洗濯ものがずっと干したままにロンや食事会により、家に閉じこもりがちな人に外出 なっていないか等の見守りを実施、要支援者のニーズ把握やの機会と、人とふれあう機会を設けています。 問題の早期発見、状況把握等を行っています。

○グループ援助活動 いきいきサロン活動

1. 高齢者に対する福祉の推進事業

グラウンドゴルフ大会の開催(11月)

3. その他の事業

津田校区

さらに交流・親睦を図ります。

の実情をふまえ、防災意識向上に努めます。

4. 広報活動

総会とゆめサロン(東山校区)

東山校区

つながり深まる住みよいまち 東山

1. 「地域のつながりを大切に」

子どもたちから大人まで楽しめるよう な行事を企画し、住民同士のつながりを 深めていく。

2. 「子どもたちの安心安全なまちづくり」

東山子ども見守り隊を中心に、通学路 等の見守り活動を続ける。公園清掃を行 い、子どもたちが安心して楽しめる環境 を維持していく。

3. 「防災」

各自治会と連携し、防災意識向上に努 め、災害に備える。備蓄品を強化し、結 ネットを使って情報発信を行う。

二色校区

~年齢にとらわれない福祉参加を!~ 世代を超えた住民の皆さんの交流の場づく りを目指した 'パークタウンウォークラリー' の開催も第3回を終え、福祉委員と一般ボラン ティア恊働の活動が確立されてきています。

また、学校との連携を密に、老人会や現 役世代の幅広い参加協力の下、登校時子ど も見守り活動も活発に行われています。

機関誌パコネットでは定例の福祉活動報 告のほか、学校をはじめ地元諸団体からの 記事掲載や防災などの情報発信を積極的に 進めていきます。

北校区

市内10地区の福祉委員会で、令和7年度の新役員と年間計画が決定されました。

①献血事業②独自ふれあい訪問③機関紙発行の3つの統一テーマ事業と、①青

少年分野研修会 ②障害者分野研修会 ③人権分野研修会 ④ボランティアスクール

⑤住民懇談会 ⑥その他分野の研修の6つのメニュー事業を設定し、全校区で推進

知らない人がいないまち 知らないふりをしない町

することとなりました。

1. 各町会主体での福祉活動の推進

- ・小地域ネットワーク事業の活性に努め ます。
- ・各町会との連携を推進します。

2. ふれあいと支え合いの推進

- ・地域の方々が楽しめるイベントを行い 住民同士が触れ合える場をつくり、地 域福祉の推進を図ります。
- ・小学校と連携をとり、学校支援を行っ ていきます。
- ・ふれあい喫茶、友愛弁当、独自ふれあい 訪問の推進をはかります。

3. 人に優しい福祉のまちづくり

- ・愛の献血運動、赤い羽根、歳末助け合い 募金運動を実施します。
- ・災害時に支援が必要な人の把握に努め ます。



福祉まつりで昔遊びをする子どもたち(北校区)



演芸を披露するボランティア部会のみなさん(中央校区)

中央校区

「子どもに夢を!」「お年寄りに希望を!」は中央校区の使命

1. 小地域ネットワーク活動

各町会・自治会とボランティア部会によ るいきいきサロンやキッズの居場所づく り、校区独自ふれあい訪問の実施

2. 地域交流活動

敬老演芸会の開催、カラオケのど自慢大 会・二中ふれあいフェスタへの協力、世代 間交流イベントの検討

3. 研修会・学習会

全体会議とあわせて研修会(地域福祉・ 子どもを地域で支える活動など住民懇談会 の意見をふまえた内容) の開催

4. 福祉委員会の組織強化等

各種会議等の開催、広報紙の発行、部会活 動の推進、中央小あいさつ運動、市社協会員 募集活動、愛の献血活動、募金活動の実施



5年ぶりに敬老演芸会を開催(東校区)

東校区

1. 老人福祉の推進

①小地域ネットワーク活動 ②ふれあい訪問サービス事業

③いきいきサロン、ふれあい喫茶の開催

2. 青少年育成

①小中学校活動への参加と支援 ②登校見守り隊活動

③青少年問題研究会の開催

3. その他の取組み

①津田川清掃活動 ②献血活動

③人権研修会の開催

葛城校区

隣は何をする人ぞ

少子高齢化に伴い、人と人のつながりが 希薄になる現在、出会いを大切に日々豊か に暮らせる街づくりに福祉委員会がお手伝 いできればと思います。

1. 小地域ネットワーク活動の推進

ふれあい喫茶をはじめ、各地域では皆 さんが喜んで頂ける活動を模索していま す。各町会同士のつながりを大事にし、 お互いの交流を密にします。

2. コミュニティスクールの充実

葛城小学校や第三中学校を起点に、地 域の人々が、子どもたちの見守りを中心 に安心安全な地域づくりを目指します。 また、学校行事を知らせ、皆さんに参加 していただき、わがふるさとという思い を抱いていただきたいと思います。

3. 広報活動を活発に

地域の活動をお知らせします。「かつら ぎ」をお楽しみに。

4. 福祉委員の担い手の充実

新しい常任委員編成で、福祉委員会を 刷新しました。皆さんがやりがいのある 福祉委員会を目指します。